

平成28年度 第2回花見川区公民館運営審議会 議事録

1 日 時 平成29年3月15日(水) 午後2時00分～午後3時40分

2 場 所 幕張公民館 講堂

3 出席者 出席・・・13名(定足数8名>7名=13/名)

竹内昌夫委員、宇野勝男委員、鶴岡義昭委員、宮間久男委員、大矢建三委員、
東野陽子委員、新田芳男委員、服部恭子委員、林 徳子委員、門脇昌子委員、
橋本香代委員、大塚由美子委員 清水幸子委員

(事務局)

永野慎護館長、斉藤敏行副館長(幕張)、村松英司館長(花園)、小山博館長(検見川)、
小原規洋館長(花見川)、鈴木由之館長(さつきが丘)、関 勇豪館長(こてはし台)、
松戸義明館長(長 作)、林 弘明館長(朝日ヶ丘)、成毛博光館長(幕張本郷)
川嶋健司主査、渡部二好囑託主事(幕張)

欠席者 吉田とし子委員 野村佳代子委員

4 審議会

(1) 議事録署名人の選出

(2) 議事

① 承認事項

議案第1号 平成29年度 事業計画について

- ・平成29年度 公民館主催事業計画
- ・平成29年度 花見川区事業計画

② 報告事項

平成28年度 事業報告について

- ・平成28年度 公民館主催事業報告
- ・平成28年度 花見川区事業報告

③ その他

5 審議会の概要

(1) 傍聴人1名が入室後、開会のことば(進行:斉藤副館長)、委員長挨拶(竹内委員)、副委員長挨拶(東野委員)の後、議事録署名人の選出を行い、2名の委員が議事録署名人に指名された。

- ・議事録署名人:橋本香代委員、大塚由美子委員
- ・傍 聴 人 : 1人

(2) 承認事項(議案第1号 平成29年度事業計画について)と報告事項(平成28年度事業報告について)を一括して提案説明をした。

(3) その他

東野副委員長から印旛で開催された千葉県公民館研究大会の報告と永野館長から平成29年度の千葉県公民館研究大会が11月15日に千葉市で開催されること、平成29年度の第1回花見川区の運営審議会を6月29日に行うとの連絡があった。

6 会議経過

<p>斉藤 幕張公民館副館長</p>	<p>・15名中12名の出席があり、千葉市公民館管理規則第12条第1項の規定により成立（※大矢委員が遅れて出席し、合計13名となった）。傍聴人は1名。千葉市情報公開条例等に基づき公開となっており、議事録作成のため録音します。</p>
<p>竹内 委員長</p>	<p>・平成28年度花見川区公民館運営審議会の審議に入ります。審議前に議事録署名人に、橋本委員と大塚委員を指名します。各公民館の承認事項、報告事項を合わせてお願いします。</p>
<p>斉藤 幕張公民館副館長</p>	<p>・第1回運審の際に、事業報告には出席率だけでなく、講座の人気度、応募率も大切ではないかとの意見があり、応募者数と受講決定者数の欄を設けるとともに、新たに応募（決定）率を加えました。また、書式について本課である生涯学習振興課で定めているのではないかと申し上げましたが、各区で決めておりました。訂正させていただきます。</p> <p>資料1 ページ29年度事業計画から説明します。実施した事業を精査・整理し、若干ですが新たな事業を加えました。今年度を振り返りながら、新規事業や特徴のある事業について説明します。「家庭教育学級」の「親子料理教室」は災害時にできる簡単な料理を今年度新たに取り入れました。ビニール袋でご飯を炊いたり、乾きものや缶詰でおかずを作るなど講師の栄養士さんも初挑戦で頑張ってくれました。「体験できてよかった」など好評でしたので、来年度も行います。少年教育の夏休みまなび隊の「身近な科学を体験」は、本市科学館の出張教室「まるっとグライダー」を行いました。紙で円筒形のグライダーを作り、講堂で飛ばしてその距離を競いました。来年度は木更津市にある「かずさDNA研究所」の小学生向けの出張講座を依頼、身近な食品から実際にDNAを取り出して、生命の設計図がDNAであることを学習します。成人教育の「郷土千葉を知り、歩こう」は、来年度、花見川区内の歴史散歩をコースに分けて実施する予定です。防災講座の「親子でまなぶ防災体験」では、起震車による体験や心肺蘇生法などを学びました。防災講座については継続して来年度も計画していきます。「音楽鑑賞会」の津軽三味線の演奏会には申し込みが殺到し、90名の定員は1日半で埋まりました。歌や手拍子もあり素晴らしい内容なので、来年度も取り入れました。また、高齢者教育に「介護予防体操」を新たに加え、長寿・健康のプラスになればと考えています。以上22事業、41回の計画としました。</p> <p>28年度の事業報告をします。継続事業は概ね計画通りに実施できました。「えいごであそぼ」は、今回神田外語大学の学生が講師となりました。地域の教育機関、学生との連携、協力は大切であり、今後も協力をお願いしたいと思います。「お薬と認知機能チェック」は千葉市の薬剤師会の協力を得て、4名の薬剤師と参加者全員の個別相談が中心の講座でした。以上です。</p>
<p>村松 花園公民館長</p>	<p>・資料の3ページをご覧ください。29年度は、継続12、新規15の全27事業を予定しています。「家庭教育」は、花園中学校区小中学校の保護者を対象とした「教育座談会」、親子を対象とした「子育て教室」</p>

<p>小 山 検見川公民館長</p>	<p>「親子で歴史散歩」等、9事業を予定しています。「少年教育」は、「子どもチャレンジ」の9事業。好評の「料理」「パンづくり」は継続、今後教科として小学校に導入される「英語」を新規事業として取り入れます。「成人教育」は、新規の「歴史講座」で千葉の歴史・偉人等を学ぶとともに、「花園チャレンジ大学」を年5回実施する予定です。「その他の講座」として、「防災講座」と「クリスマスコンサート」「花ハス栽培講習会」の3事業を予定しています。</p> <p>次に、平成28年度の事業報告について説明します。資料の4ページをご覧ください。「家庭教育」は、5事業を実施しました。昨年度から継続している学区の小中学校保護者を対象とした「教育座談会」、新規事業の「親子で歴史散歩」は検見川公民館との共同開催で大変好評でした。来年度も継続して実施します。「少年教育」は、「子どもチャレンジ」として11事業を実施しました。本館で活動されているヘルスメイトや学習ボランティアの方々、青少年育成委員会の方々等にも協力をいただき、どの講座も大変好評でした。新規事業の「習字教室(全7回)」も好評でした。「成人教育」は「高齢者教育」から「成人教育」の事業へと移行した「花園チャレンジ大学」を全7事業開催しました。多彩な内容を計画した為か大変好評でした。その中でも「指ヨガ講座」は、3回講座で2事業実施、人気が高く平成29年度から新サークルとして立ち上がりました。「その他の講座」は3事業実施しました。花見川消防署の方々を講師とした「救命講習会」は、AEDの操作もあり参加者は真剣に取り組みました。「秋の音楽会」は、オカリナと弦楽アンサンブルのコラボの楽しい演奏会で大変好評でした。平成28年度は以上の全26事業を実施しました。</p> <p>・資料の訂正をお願いします。家庭教育学級(教育座談会)の定員(b)の80を50に訂正。その右の「応募決定率」の43%を68%と訂正をお願いします。平成28年度は、トイレの天井にアスベストが含まれる吹付け材が発見され、11月16日午後より休館となりました。その後の調査で安全性が確認され、12月21日より再開館しています。その間、「パッチワーク体験講座」と「クリスマス音楽祭」の事業は日程や場所を変更して対処しましたが、家庭教育の「ヨガでリフレッシュ」、成人教育の「ステンドグラス風写真立て」は実施できず、また、「剣舞体験講座」は応募者が集まらず中止となりました。そのため、20事業の計画でしたが、17事業の実施となりました。また、今年度から、花園公民館さんと連携した事業を2つ実施しました。家庭教育の「教育座談会」と成人教育の「親子で歴史散歩」です。また、2つの公民館が花園中学校の同一区内にあり、学区内の小学校4校の学校便りを両方の公民館(花園・検見川)に置き、地域・保護者の皆様が他校の様子を知ることができるようにしています。</p> <p>平成29年度は継続9、新規7の計16の事業を予定。家庭教育は3事業です。「親子遊び教室」は子育てに悩むお母さん方に好評でした。「教育座談会」と「地域の歴史散歩」は28年度より花園公民館と共同開催という形で実施、来年度も3つの事業を継続していきたいと思います。少年教育は、5事業。28年度から始めた本の読み聞かせ「子ども</p>
------------------------	---

	<p>お話し会」は子どもの情操を深めるとともに、諸活動にも寄与することから、応募方法や内容の充実を図り継続していきたいと考えています。食育では、「クリスマスケーキ作り」をタイムリーな時期に実施し、子どもたちの意欲の向上を図りたいと思います。成人教育は7事業を予定。既存のサークルと連携を図った「体験学習講座」は、講座終了後に受講生がそれぞれのサークル活動に継続して参加するなど、公民館利用の活性化を図るとする面で、毎年成果を上げています。「エコクラフトで作るお買い物カゴ」は大変人気があり、抽選漏れも多く継続したいと思います。</p>
<p>小 原 花見川公民館長</p>	<p>・7ページをご覧ください。平成29年度は14事業で講座数は23講座を予定しています。新規事業が6事業、子供の科学事業が1事業、継続事業が7事業です。家庭教育関連の子育て支援事業は、参加者の減少傾向が続き、平成28年度から年齢に幅を持たせて2歳児前後を対象とした一つの事業にまとめて実施したところ効果があり、引き続き同じ内容で「親子のふれあい」を中心に育児支援・母親同士の情報交換や仲間作りの推進に努めます。少年教育関連事業は、創造性の育成や人気度などを勘案して物作りや食べ物作りを主体にした5つの事業を実施。成人向け事業・高齢者向け事業・その他事業につきましては合計8事業を企画、医療や健康志向などに趣味的なものを加えました。</p> <p>次に、平成28年度公民館主催事業報告について8ページをご覧ください。28年度は、14事業で講座回数は19講座の企画でした。家庭教育事業の子育て支援関連の事業ですが、従来は2歳児親子と3・4歳児親子を対象として二つの事業を開催。毎年参加者の確保に苦慮していたが、28年度は年齢幅を2歳児前後と広げ一つの事業として実施したところ募集定員に近い応募があり良い効果が得られた。小学生対象の子供向け事業は、合計5事業を各1回ずつ開催しました。事業内容や学校の各種業事等との兼ね合いで、参加者の少ないものも見受けられますが、概ね成果が得られた。成人向け・高齢者向け・その他の3分類は合計8事業で防犯や医療・健康の講座に郷土史や趣味的なものも加え、何れも好評でした。成人教育の「歴史講座：下総の豪族千葉氏について」は、資料作成時以降の実施のため参加者数が未記入となっておりますが、募集30名のところ応募36名ありました。</p>
<p>鈴 木 さつきが丘公民館長</p>	<p>・9ページをご覧ください。新規事業4、継続事業12、合計16事業を計画しています。「少年教育」では、28年度同様、映画会・書道を中心に実施するとともに、新たに「さつき人形劇場」を企画しました。人形劇のボランティアサークルと提携し、小学校の子どもルームにも声掛けして、子どもたちに人形劇の暖かさ、楽しさを体験してもらいます。</p> <p>「成人教育」では、2つの新規事業を企画しました。高齢化が著しいさつきが丘地区で、需要が多いと見込まれる「相続・遺言の知識」について行政書士を講師に迎えて学習します。また、薬剤師を講師に迎えて薬の正しい使い方を学ぶ「薬の基礎知識『薬剤師さんのかかわり方』」を実施します。その他の事業としては、新規で公認の指導員によるウォーキングの講座を実施します。</p>

<p>関 こてはし台公民館長</p>	<p>次に、平成28年度の事業報告です。新規事業4、継続事業15、計19の事業を実施しました。「家庭教育」では、新規の「親子ベビーマッサージ教室」が、親子のスキンシップを図れたと好評でした。「少年教育」では、映画会を2回実施。夏休みの1回目は日にちの設定が悪く応募者は定員の1割でしたが、冬休みは小学校の子どもルームに声をかけた結果、定員以上の子供たちの参加がありました。学校休業日対応事業では、放課後子どもルームとの連携で多くの参加者を見込めた。「成人向け教育」では「楽しい落語教室・初笑いさつき寄席」を実施しました。千葉北署と連携し、警察官の創作落語を千葉大学落語研究会の学生が演じることが話題となり、当日は北署の交通安全課長とともに、4つの新聞社と千葉テレビの取材があり記事となりました。「高齢者教育」の「体にやさしい健康づくり教室・介護予防体操」は定員以上の応募者があり市民の関心の高さが窺えました。同時に、中高年の市民に対しては、インターネットによる情報提供より市政だよりの反響が大きく、はるかに有効であることが確認できました。</p> <p>・11ページをご覧ください。23の事業のうち、新しい9事業を説明します。成人教育では「豊かな人生」というタイトルで4講座、主に退職後の充実した生活と健康維持の課題を学ぶ講座を計画しました。女性教育では、「いつか来る御一人様」というタイトルで一人暮らしを想定した学びを計画。「介護保険」「一人住まいの防犯」「インターネットの功罪」「生ごみたい肥づくり」などいつか役立つ学びを女性教育のくくりに入れましたが、男女共に募集していく計画です。継続講座では、伝統的に少年教育に力を入れており、年間を通して、将棋・囲碁・料理・工作・天体観測の講座を実施しています。来年度は加えて「おもちゃの病院」を計画し、自分のおもちゃを修理することで、物の大切さを育てていこうと思います。高齢者教育の「こてはし台学」は縄文時代からの地域の歴史などを学ぶ講座として計画。以上、29年度の計画です。</p> <p>28年度事業報告ですが、今年度は19事業実施。家庭教育の子育て講座「パパと遊ぼう」は地域の保育所・幼稚園の協力を得て募集しました。開催時期が11月で七五三と重なり応募者が少なかった。少年教育の子どもチャレンジ隊の将棋・囲碁は、年間10回。継続希望者は3月1日現在で囲碁が1名、将棋が10名です。年度初めに希望者をさらに募集していきたいと考えています。成人教育の手の会話「手話入門」は講座終了後「もっと学びたい」という方が中心となり、来年度4月から新クラブとして発足します。高齢者教育は「こてはし台学」というくくりでやや硬いテーマを設定し、男性の参加増を目指しました。例えば「英語で聞く落語」では参加者31名の内16名が男性でした。男性利用者を増やすことは難しいが今後も心がけていきます。公民館に設置しているAEDや心臓マッサージを学ぶ普通救命講習「AED講習」は、利用者の健康安全意識を高める目的で実施し27名が参加しました。</p>
<p>松 戸 長作公民館長</p>	<p>・資料13ページになります。平成29年度実施を予定しているのは、家庭教育分野では、「親子ふれあい教室」で乳幼児を対象としたもので毎年行っています。家庭教育学級は昨年度までPTAが中心となって行っ</p>

<p>林 朝日ヶ丘公民館長</p>	<p>てきたが、負担が大きいということで昨年度開催できませんでした。今年度は、青少年育成委員会、PTA の役員と内容を相談しながら公民館主導で計画する予定です。少年教育は、「夏休みの工作や環境講座」、冬休みのお菓子作りを行います。サークルと共同で「スクエアダンス教室」を行います。新年のお話会でこれは読み聞かせのサークルと共同です。成人教育としては、初心者向けのパソコン教室で今まで立ち上げから文字入力までの内容を今年はエクセルまでを計画しています。消費生活講座として、振り込め詐欺や悪徳商法についての防止ということで消費生活センターと相談して開催していきたい。女性教育では、サークルの協力を得て茶道や和服の着付けの実施。高齢者教育としては、これもサークルの協力を得て詩吟の「入門教室」を予定。これも昨年度好評でした。昨年度から実施して好評な「認知症予防講座」も計画しています。その他として、防災講座を計画。地域で守ろう防災対策ということで市の防災普及公社にお願いし、起震車や消火器、AED の扱いを学ぶ講座になっています。</p> <p>平成28年度の事業報告ですが、家庭教育は、「親子ふれあい教室」を開催しましたが、終了後参加者有志によるサークルが立ち上がり、現在も交流が続いています。少年教育では、「夏休みの工作環境講座」や「お菓子作り講座」を開催しました。例年人気が高く、募集定員どおりの応募があった。成人教育では、「ガーデニング教室」と「パソコン初心者教室」を実施、「ガーデニング講座」は応募者が減少傾向のため、内容等を検討したいと考えています。「そば打ち体験講座」は人気の高い講座ですが、毎年定員いっぱいになっています。高齢者教育の「詩吟入門」はサークル共同で実施しました。「認知症予防講座」も開催したところ、年に何回もやってほしいという要望がありました。その他の講座として、「ギターアンサンブルコンサート」、「落語鑑賞会」も毎年実施しているものです。</p> <p>・資料15ページをご覧ください。平成29年度事業計画は、本年度の成果と振り返りをもとに22の事業を計画しています。</p> <p>事業内容の構成には、本年度好評であったものは継続を図り、その上で新しい事業を加えて継続事業18、新規事業4となっています。継続事業は、家庭教育の「ベビーマッサージ体験講習」、少年教育の「粘土でランプ作り」や「ガス管でリサイクル（万華鏡）」、「親子で料理」を実施する予定です。読書に親しむきっかけ作りのために図書室と連携して「おたのしみおはなし会」も引き続き実施していく予定です。成人教育では、受講希望の多い「パソコン講座」の内容にエクセルを取り入れ、一人一人の技量に応じた「パソコン講習（なんでも相談）」を実施して、技量の向上を図る機会にしたいと考えています。新規事業として、少年教育では、千葉県の伝統料理「太巻き祭り寿司」、成人教育では「食生活のありかたについて」学ぶ講座として「野菜たっぷり健康レシピ」や「初心者のそば打ち」を実施していく予定です。少年教育の「アートフラワー講習」や「クリスマスケーキ作り」、成人教育の「川柳と雑学セミナー」、その他講座で地域住民対象に「新春夢コンサート」など、多世代の多様な学習要求に少しでも応える視点から検討し、企画いたします。</p>
-----------------------	---

<p>成 毛 幕張本郷公民館長</p>	<p>した。広報などにしっかりと取り組み、「学びの場」としての稼働率向上に努めてまいります。</p> <p>平成28年度の事業報告ですが、家庭教育1、少年教育6、成人教育10、高齢者教育5、グループ活動の助成1の23事業を計画し、1月末現在では、20事業を終了しています。少年教育の「ガス管を利用して万華鏡作り」や「クリスマスケーキ作り」は、受講希望者も多く、いくつかの小学校の児童が仲良く協力的に取り組む姿に感心しました。千葉県食生活改善推進員の協力で実施した成人教育の「太巻き祭り寿司」は、健康づくりの視点から有意義な講座となりました。例年実施の千葉市社会福祉協議会・朝日ヶ丘地区部会主催の「ふれあい食事会」と連携した高齢者教育の「朝日ヶ丘寄席鑑賞会」の参加者は、多いが、「コーラス鑑賞会」や「軽音楽鑑賞会」、「フラダンス鑑賞会」の参加者はやや少なかった。多くの方に、公民館を学びの場としてもらうための講座の在り方について、検討を進めていきます。</p> <p>・資料17ページをご覧ください。平成29年度主催事業は、28年度の事業を振り返りながら社会の状況や地域性を考慮し、23事業を計画しました。事業を計画するにあたり、子どもから高齢者まで、それぞれの年齢層を対象にした講座の充実と新しい住民も多く住民同士の絆づくりが大きな課題といった地域性を考慮しました。家庭教育では、今年度も好評であった「子育て講座」、「ベビーマッサージでスキンシップ」の2講座。少年教育では、心を豊かにし創作の楽しさを学べるように料理や科学講座など「子ども探検隊」として7講座を実施。成人教育では、「普通救命講習会」を災害時の地域の絆を深めるために避難所運営委員会との共催で開催します。日本伝統の食文化や技術を学び料理の楽しさを知るために、本年度好評であった「無添加天然醸造味噌作り」、「大人のパン作り教室」を実施します。若い世代が多いが、高齢化社会に対応した学習機会の提供の観点から、生きがいづくり・仲間づくりや健康・福祉に関する講座として、歯科医師や歯科衛生士による「歯っぴー健口教室 口から始める介護予防」と題して、高齢者の歯科保健講座の充実を図るとともに、「高齢者向け健康教室」を新たに企画しました。また、地域の絆づくりの一環として、当公民館で活動する音楽サークルによる「幕本Xmasコンサート」をさらに充実させたいと考えています。学校での学習成果を地域の方々に紹介する場として、また、公民館活動を知ってもらう機会として、小中学校のご協力のもと「児童作品展」「中学校生徒の作品展」を計画しています。</p> <p>資料18ページの平成28年度主催事業報告ですが、赤ちゃんと母親向けの講座から、子ども、成人、高齢者向けの家庭教育からその他まで合計21事業、回数にして27回の事業を実施しました。各講座の応募者数については、概ねどの講座も定員を上回っています。延べ学習者数が突出している児童生徒作品展などの展覧会を除いて、どの講座も出席率は、ほぼ100%となっています。事業の内容としては、家庭教育の子育てに関する「子育て講座」、「ベビーマッサージでスキンシップ」の2講座。少年教育の、ものづくりを中心とした事業を「子ども探検隊」と称して7講座。若年層から高齢者まで幅広い年齢の大人が参加できる</p>
-------------------------	--

	<p>「普通救命講習」や「フラワーアレンジメント」など7講座。高齢者教育として、「歯や口から健康寿命をのばしましょう」など2講座を実施。郷土や地域の歴史を垣間見る「歴史講座 千葉氏500年の光芒 千葉氏入門」や地域の絆づくりを目的とした当公民館の音楽サークルによる「幕本Xmasコンサート」を開催し大変好評でした。平成28年度は、ある程度、地域住民のニーズに則した事業を実施できたと考えています。主催事業をとおして、地域住民の絆づくりや交流の場として貢献できていることは、大変好ましい傾向であると捉えています。以上です。</p>
<p>永野 幕張公民館長</p>	<ul style="list-style-type: none"> 資料の19ページを開いてください。平成29年度花見川区事業計画ですが、公民館事業の施策体系5分類の中の「家庭教育」に分類され、内容としては子育てサロンを運営し、千葉市教育委員会から委嘱された子育てサポーターや臨床心理士の家庭教育アドバイザーが相談に応じながら仲間づくりを支援する事業で名称は来年度も「子育てママのおしゃべりタイム」として実施。年間23回を予定しています。 次に28年度の事業報告は、まだ継続中ですが、母親の悩み相談、子供同士の出会いの場として取り組みについては高く評価されている。早い時間から参加し、楽しく時間を過ごし、仲良く帰宅する様子が見受けられ大変有意義な事業です。
<p>竹内 委員長</p>	<ul style="list-style-type: none"> 各館長さん、ありがとうございます。承認事項の29年度事業計画について、質問等がありましたら挙手をお願いします。
<p>門脇 委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> 資料の表を見直していただきありがとうございます。こてはし台公民館の29年度の事業回数が大変多いのですが、部屋をどう確保していくのか方法を教えてください。
<p>関 こてはし台公民館</p>	<ul style="list-style-type: none"> 主催事業なので優先されることを説明し、利用者説明会で事前に承諾を取っています。3か月前には、部屋を確保しており、トラブルはありません。
<p>竹内 委員長</p>	<ul style="list-style-type: none"> その他、ありませんか。 なければ、花園公民館と検見川公民館に共通することで、28年度の報告資料には内容が具体的に書いてあるが、29年度の内容がわからないのですが、「花園チャレンジ大学」5回分を教えてください。
<p>村松 花園公民館</p>	<ul style="list-style-type: none"> 来年度も継続して欲しいもの、新しくやってほしいものなどを取り入れ講師との都合を検討しながら決まったものを実施していきます。今現在、ひとつ決まっているのが「パエリア料理」です。
<p>竹内 委員長</p>	<ul style="list-style-type: none"> どれくらいの期間をおいて募集しているのか。
<p>村松 花園公民館</p>	<ul style="list-style-type: none"> 大体、3か月前から募集します。

竹内 委員長	・ 検見川公民館はどうですか。
小山 検見川公民館館長	・「サークル連協体験学習」というのは、既存のサークルの活性化を狙ったもので、希望をとったところ凄い人気で12団体の応募があった。今年度実施した団体は辞退してもらいました。
竹内 委員長	・ ありがとうございます。他にありますか。
服部 委員	・ 花園公民館と検見川公民館が一緒の事業を実施しているが、学区が一緒なのか。
村松 花園公民館	・ そうです。補足すると、千葉市47館あるが、一つ中学校区に公民館が2つあるのはここだけです。花園では検見川小を除き、検見川は検見川小のみという状況だった。花園中に行く子供たちが別々ではなく、できれば一緒にやりたいということで、昨年から声掛けをして今年実現したという経緯があります。
竹内 委員長	・ ありがとうございます。他にありますか。
鶴岡 委員	・ 花園公民館の「親子で歴史散歩」というのは、どの程度のことをするのか、少年教育の「えいごであそぼ」はどんなことをするのか。
村松 花園公民館	・ 地域の歴史ボランティアの方にお願ひし、昨年は成人のみで実施しましたが、あまり好評ではなかったもので、親子にして地域の歴史散歩を企画したところ、子供が親に、親が子供を連れて参加し好評でした。また、反省から歴史の説明よりも散歩中心にして実施します。「英語で遊ぼう」は小学校でも英語を導入することから、地域の方の協力で遊びから入るお手伝いをと考えています。
鶴岡 委員	「親子で歴史散歩」は親のレベルと子供のレベルは違うので、その辺はどうなのか。
村松 花園公民館	・ 歴史の知識を増やすというよりも親子の絆がポイントになるかと思います。親子で一緒に観たり、活動する大切さに重点を置いています
竹内 委員長	・ ありがとうございます。他にありますか。

宮 間 委員	・検見川の28年度のパソコン講座に3人の応募があり、29年度はこの事業が無くなっている。新しい事業を決める参考にしたいのだが、どのような理由で取りやめたのか。
小 山 検見川公民館館長	・一つはパソコンよりも、スマホの関心が高くなっていること。二つ目は、広報の方法で、市政だよりも掲載制限がありパソコンの情報を掲載できず、館内の掲示や公民館だよりも知らせたが限界があり、今後広報の仕方も検討していくことにしています。
竹 内 委員長	・活発な意見をありがとうございます。他になければ、平成29年度の事業計画の承認をしたいと思います。それでは、拍手をもってお願いします。 《拍 手》
竹 内 委員長	・ありがとうございます。平成29年度の事業計画は承認されました。それでは、引き続き、平成28年度の事業報告について、お願いします。
門 脇 委員	・花見川公民館の成人教育「ワード、エクセルの困ったQ&AⅠ」の定員が3名の理由は为什么呢。
小 原 花見川公民館館長	・ⅠとⅡで2回実施。一人講師と1対1の1時間で3名の学習者となります。講師は1日3時間となります。
門 脇 委員	・内容を知るともっと応募あっても良いのではないかと思います。
小 原 花見川公民館館長	・講師の都合で回数を増やせない状況です。
竹 内 委員長	・よろしいですか。他にありますか。
東 野 副委員長	・幕張本郷公民館のこども探検隊「書き初めにチャレンジ」のお題は学校の課題なのか。
成 毛 幕張本郷公民館館長	・学校の課題です。2枚仕上げて1枚は公民館で預かり、もう1枚は持って帰り学校へ提出。公民館で預かった作品は、年明けの正月に館内に展示します。

竹 内 委員長	・他にありますか。なければ、検見川公民館のアスベストの工事は、恒久的なものか応急的なものか。
小 山 検見川公民館館長	・アスベストは飛散していないということがわかり、現在ビニールで覆っています。29年度にトイレの改修工事があり、その際全体を直していくと聞いています。
竹 内 委員長	・トイレはどんなものになるのか。
小 山 検見川公民館館長	・1階は洋式に変更、2階は天井工事のみで和式のままと聞いています。
竹 内 委員長	・2階も洋式化にはならないのか。
小 山 検見川公民館館長	・1階のみのようです。
竹 内 委員長	・公民館が避難場所となっているので、トイレが洋式化になっていないと大変だとよく聞きます。その他ありませんか。
服 部 委員	・幕張本郷公民館の少年教育に小学生2年生までの保護者とあるのは、2年生までと保護者という意味でしょうか。
成 毛 幕張本郷公民館館長	・応募は1年生から6年生までが対象です。小学校2年生までというのは2年生までは保護者が付き添って下さいという意味です。
竹 内 委員長	・他にありませんか。なければ、長作公民館の利用団体研修で、連絡協議会への参加団体が減少し、関わり方が問われる研修となったとあるが、結論はでたのでしょうか。
松 戸 長作公民館館長	・はっきりしたことはでていません。約30団体ある中で加入している団体が8団体。高齢化になり代表者もなかなか決まらず、連絡協議会の会議もなかなか集まりきれない状況である。会議の回数を減らし、

竹内 委員長	<p>協議会の事業も簡略化していく予定です。</p> <p>・各クラブ連協で苦勞しているところかと思ひます。公民館を利用してゐるが連協に入るといろいろ役があり、面倒だからと云つて入らない団体が多い。公民館を利用してゐる団体は、利用者としてクラブ連協に参加し、公民館活動をより良くするために貢献してもらひたい。幕張公民館は約180団体あり、かつてはクラブ連協に100団体加入してゐたが現在は70団体位に減つてきてゐる。審議会としても議論してゐたらと思ひます。よろしくお願ひします。その他ありませんか。なければ、平成28年度の事業で終わつてゐないものはよろしくお願ひします。それでは、議事のその他にうつります。お願ひします。</p>
斉藤 幕張公民館副館長	<p>・昨年11月25日に平成28年度千葉県公民館研究大会が印旛郡市で開催され、東野副委員長と吉田委員が参加しました。参加された東野副委員長から報告をお願ひします。</p>
東野 副委員長	<p>・午前は全大会として、ヨーコ・ゼッターランドさんの講演で「街づくり」のテーマで、バレーボール体験を交えながら話してくれました。私事ですが、高校時代に私もバレーボールをし、彼女と全国一を競つた同志としてとても懐かしかったです。午後からは、吉田さんと分科会に参加し、千葉県房総のむらを見学しました。</p>
竹内 委員長	<p>・ありがとうございます。引き続き、事務局お願ひします。</p>
永野 幕張公民館館長	<p>・2つ目は、この公民館研究大会は、29年度は千葉市が事務局となり、平成29年11月15日(水)に蘇我コミュニティセンターと宮崎公民館にて開催されます。内容については今検討してゐるところです。3つめは、平成29年度 第1回花見川区運営審議会は6月29日(木)に開催を予定してゐます。</p>
竹内 委員長	<p>・犢橋公民館が建設中ですが、その後の状況を教えてください。</p>
永野 幕張公民館館長	<p>・概ね2年間の予定で始まりました。再利用備品移動を昨年5月30日に完了。利用しない備品の廃棄を6月4日に完了。解体工事を6月13日から8月10日まで。設計は7月から始まり、工事は2月から始まりました。平成29年5月頃に、施設の詳細、進捗状況、再開館の時期、予約方法等の説明が行われ、市民センターと複合して30年4月にオープンする予定です。</p>

竹 内 委員長	・最後に全体を通して何かありますか。
鶴 岡 委員	・工事をしている場所を時々通ることがあり、現場の人に聞くと8月完成予定という。年内に引き渡しされるのかなと考えていた。あくまでも工事をやっている人の話なので。
永 野 幕張公民館館長	・5月の説明会で、進捗状況は確認してみてください。
竹 内 委員長	・最後に全体を通して、他に何かありますか。
宮 間 委員	・図書室の本の廃棄や購入といった出し入れは誰がしているのか。
永 野 幕張公民館館長	・それぞれの館に予算が配付され、購入できる。廃棄についても各館に任されている。
竹 内 委員長	・花見川区は予算を均等に分けているようです。読みたい本を購入してもらっても、市内のデータリストに載るとリクエストした人の前に他の人に借りられてしまい、忘れたところに予約本に出会うことがあります。最後に全体を通して、他に何かありますか。なければ、これで第2回運営審議会を終わりたいと思います。ご審議ありがとうございました。

問い合わせ先

千葉市教育委員会 生涯学習部 幕張公民館

電 話 043-273-7522